

◆推薦します

植民地近代化論の言説から排除 された朝鮮民衆の実相を知る史料集

趙景達（チヨ・キョングル 千葉大学教授）

植民地朝鮮では近代化が進行し、人々の生活も向上に向かったという、いわゆる植民地近代化論が歴史学界の一部を席巻している。しかしそれは、民衆世界の微細も見ずに論じられた言説である可能性が高い。とりわけ総力戦体制期には、朝鮮民衆はさまざまな収奪や供出に喘いでおり、生活は徐々に破綻に向かっていた。

こうしたことは従来の研究でも指摘されてはいた。そうした実証研究をもっとも精力的に行ってきたのが、樋口雄一氏である。本史料集は、その樋口氏が長年にわたって収集してきた膨大な史料を項目的に分類し、読みやすく再構成したものである。

植民地期朝鮮民衆は、総督府的な言説空間から排除された存在としてあったというのが、年来の私の考えである。植民地公共性というのは、たとえあったとしても幻想でしかないし、それに投企していった者は財界人や知識人、都市有産者などに限られる。そこには「植民地性の重層性」が読み取られなければならない。抑圧移譲の論理は植民地においてこそ、鋭く貫徹している

であり、それは総力戦体制期にはより一層顕在化していく。
植民地民衆を理解する際には、その心性を理解することが必須である。しかし言葉を残そうとしない民衆の心性を探ることは至難のことである。それは様々な統計資料のなかに隠されていることがしばしばである。また、総督府官僚や知識人の観察資料も、史料批判を加えることで、その行間からさまざまな民衆像をつかむことができるであろう。

本史料集にはそうした史料が余すことなく網羅されている。本史料集の刊行によって、今後研究の向上が飛躍的に図られていくことを願ってやまない。

◆推薦します

戦時期の植民地政策の実態・朝鮮 民衆の生活実態を明証する史料集

水野直樹（みずの・なおき 京都大学教授）

日中戦争・アジア太平洋戦争期の朝鮮における植民地政策については、志願兵制度、神社参拝の強要、労働者強制動員、創氏改名、徴兵制実施、日本語普及、あるいは日本軍性奴隷（いわゆる「日本軍慰安婦」）の動員など、かなり多くのことがらが歴史教科書・概説書に記述されている。しかし、それら政策の実態となると、史料不足のため充分に明らかにされているとはいえない。また、金属類供出、食糧供出など、日本「内地」でなされていた同じ政策が、植民地においてはより苛酷な形で実行されたが、それらについてもほとんど知られていないといつてよい。

今回、戦時期の朝鮮民衆の生活実態を記録した朝鮮総督府などの史料が編集・復刻され、多くの研究者・市民の利用に供されることは、戦時期の植民地社会が実態としてどのようなものであったかを明らかにするうえで、きわめて大きな意義をもつものである。食生活、健康・疾病など、これまであまり注目されてこなかった問題を記した史料が収められるだけでなく、存在は知られていたものの利用しやすい形になっていなかった「経済治安日報（週報）」の記事も収録されている。経済統制に対する民衆の反応、流言蜚語として取り締まりの対象になった言動などから、戦時期の朝鮮社会の実相を知ることができる。

蓄積の少ない戦時期の植民地研究が、この史料集の刊行をきっかけに大いに進展することを期待したい。

編集・解説

樋口雄一（朝鮮近現代史研究者）

戦時下

朝鮮民衆の生活

本史料の特色

▼本史料は日本の植民地支配の本質を示すものである。

▼植民地朝鮮の近代化は朝鮮民衆の多数を占める農民の幸福の増進を殆んどもたらさなかった事実をあますことなく示している。特に植民地期を通じて戦時下の民衆の生活が最も悲惨であったことを示す。

▼民衆の生命維持の基本要因である食と健康に関する史料を初めて網羅して収録。

▼戦時期の朝鮮民衆の動向・言動を記録した朝鮮総督府等の史料も収録した。

推薦

趙 景達（千葉大学教授）
水野直樹（京都大学教授）

体裁

編集復刻版／全四巻／A5判・上製・クロス装・ケース入り

▼解説は第四巻に所収

揃定価「本体80,000円＋税」（分売不可）

ISBN978-4-89774-130-7 C3336

関連図書

朝鮮労務

1941、朝鮮総督府の労務対策協力団体として設立した「朝鮮労務協会」の幻の機関誌。戦時下朝鮮の労働力動員政策の推進に大きな役割を担った貴重な資料。全20冊（1941～45）を収録。

■庵途由香編・解説 全4巻・別冊1 本体66,000円

戦時下朝鮮人 労務動員基礎資料集

アジア太平洋戦争下朝鮮における戦時労務動員の実態を示す初の基礎資料集。主要資料は、労務動員の法的資料、農村の農民移動資料、労働者の基礎調査資料及び労務資源調査を中心にした総督府の公文書資料。

■樋口雄一編・解説 全5巻 本体90,000円

総動員

国民精神総動員朝鮮聯盟編 1939～40年の朝鮮における皇民化・内鮮一体を促進し、総督府の文化統制政策の一翼を担った聯盟の機関誌。戦時下朝鮮の植民地政策の実態を知る資料。「日本植民地文化運動資料8」

■宮田節子解説 全4巻・別冊1 本体72,000円

戦時下

全四巻



朝鮮民衆の過酷な生活の実相を明らかにした初の史料集

韓国併合一〇〇年。植民地支配によって日本は何を朝鮮にもたらしたのか。

その答えは朝鮮の民衆、その多数を占めた農民の日常生活の中にある。

本史料集は一般民衆の基本的な生存条件である食と健康を中心に、人口動態、農民階層、自然災害、民衆の動向・言動等を通じて、

戦時下朝鮮民衆の生活の実相を明らかにしようとするものである。

朝鮮民衆の生活

樋口雄一編・解説

編集復刻版

緑蔭書房

編者の言葉

植民地支配とはなにか

樋口雄一（ひぐち ゆういち）

朝鮮に対する植民地支配はどういう結果を朝鮮人にもたらしていたのであろうか。これに答えるためには朝鮮人人口の八割を占めていた農民、特にその八割を占めていた自小作、小作、農業労働者の生活状態がどのようなものであったか、という問いに答えるのが正解といえるのではないであらうか。

本史料集はこの問いに答えるべく農民の生活状況（食と栄養、健康、階層分布、自然災害、言動・抵抗）についての史料を中心に構成した。それも客観性を持たせるために朝鮮総督府支配下の朝鮮で刊行され

た文書史料を中心にした。朝鮮総督府が認めた事実であるとも言える史料である。

食と健康に注目したのは、食の確保が人々の生活にとって最も重要な要素であり、生命の維持に欠かせない基本条件であることによる。人々は食の問題解決のために働き、行動し、移動する。総督府支配下の朝鮮人人口二五〇〇万人の内、労働人口を中心に五〇〇万人が日本、「満州」、中国、南洋などに政策的な動員を含めて移動した。実に五分の一に達する。このため一九四二年からの供出強化、強制貯蓄、インフレ、労働力不足は農民生活にそれまでにない困難をもたらした。同時に四二年から三年連続の凶作が広範な農民に深刻な打撃を与えた。日本国内を含めた移動先では多くの犠牲を強いて戦後世界にも大きな影響を与えている。本史料の示す農民の生活は植民地支配がなんたるかを、それを行った日本と日本人に問いかけているとも言えるのである。また、それは朝鮮民衆もアジア民衆が受けた被害と同様な状況下におかれていたといえるのである。

各巻収録史料

第一巻 * 四七八頁

I 人口構成

- 朝鮮に於ける人口に関する諸統計
- 朝鮮厚生協会 ●一九四三・六
- 一九四〇・一〇現在の統計を編纂したもの
- 極秘「人口調査結果報告」
- 朝鮮総督府 ●一九四四・五
- 朝鮮植民地末期の最新にして最後の朝鮮人口統計

II 農民の生活―地域性と階層構成

- 朝鮮農民生活の状況一・二「調査月報二一三」
- 印貞植 ●朝鮮総督府 ●一九四〇・三
- 京畿道楊州郡・江原道鉄原郡の小作農生活状況調査書
- 朝鮮の農業地帯と土地利用率「調査月報二一六」
- 印貞植 ●朝鮮総督府 ●一九四〇・六
- 朝鮮農業の地域的特徴と経営規模の零細性の考察
- 火田農業の一研究「調査月報二一九」
- 印貞植 ●朝鮮総督府 ●一九四〇・九
- 咸鏡北道茂山郡内の火田地域の実態調査
- 朝鮮ニ於ケル農村民ノ社会衛生学的觀察
- 其一 開豊郡農家ノ経済「京城医学専門学校紀要二二七」
- 樺原栄一ほか ●京城医学専門学校 ●一九四二・七
- 京畿道開豊郡の更生指導模範郡落の経済調査「分析
- 朝鮮農家経済の地域性」「調査月報二三二」
- 陸亨修 ●朝鮮総督府 ●一九四二・九
- 全朝鮮的な農家経済の実態に基づく地域性の分析
- 農民経営の零細性「朝鮮農政の課題」
- 久岡健一 ●成美堂 ●一九四四・一
- 朝鮮農業経営の零細性についての考察
- 農軍生活の惨状「朝鮮農会報八一〇」
- 金景煥 ●朝鮮農会 ●朝鮮農会調査課 ●一九三四・一〇
- 朝鮮農民の苦しい生活状況を描写
- 端境期に於ける貧窮農民の食糧に就て「臺灣彙報三六四」
- 老農生 ●朝鮮警察協会 ●一九三六・八
- 端境期に多くの農民が食糧欠乏となる事実を当局が認めたもの

第二巻 * 五四二頁

III 食と栄養

- 朝鮮住民の食に関する栄養学的觀察 ●高井俊夫
- 朝鮮に於ける各地方住民の主食物並に副食物に就いて「城大小児科雑誌二一五」 ●一九四〇・三
- 朝鮮食の地域的季節的種類別分類調査の唯一の史料
- 朝鮮に於ける都市並に農村学童の主食、副食、間食について「同右」
- 京畿道内の都市と農村学童の食生活の比較調査
- 朝鮮ニ於ケル山間地方住民食ノ栄養学的研究
- 「京城医学専門学校紀要二〇一六」 ●広川幸三郎 ●一九四〇・六
- 江原道山間住民の栄養学的分析
- 朝鮮に於ける雑草並樹木葉中のVitaminC含有量に就て「城大小児科雑誌二一八」
- 高井俊夫 茅野昌厚 岡田忠雄 ●一九四一・五
- 春朔期のビタミンCの欠乏補給として食す山野の雑草・樹葉のビタミンC含有量を測定したもの
- 朝鮮の住民食に関する若干の考察「上・下」
- 「調査月報三三九一〇」 ●中谷忠治 ●一九四二・九一〇
- 全朝鮮的な朝鮮民衆の食の質と量に関する調査研究
- 朝鮮食物概論 ●豊山泰次「金造福」 ●生利科学社 ●一九四五・四
- 農村・山村・都会別の主食・副食の種類、品名とその調理法の全朝鮮的調査書 戦時末期の農民の食生活を知る好個の史料

IV 健康

①寿命

- 朝鮮住民の生存力「朝鮮」九」
- 水島治夫 ●学務局社会教育課 ●一九三九・八
- 朝鮮人の平均寿命の低さは乳幼児死亡率の高さに比例していることを分析
- 道別朝鮮人生命表「朝鮮医学会雑誌三〇一七八」
- 原藤周衛 ●朝鮮医学会 ●一九四〇・八
- 死亡率の地域的類型・健康度の地理的分布史料

- 朝鮮人乳児死亡率に関する一考察「朝鮮社会事業二〇一七」
- 弘中進 ●朝鮮社会事業研究会 ●一九四二・七
- 全朝鮮の調査統計の正確さと「京城」における乳幼児の死亡率が現実を反映したものに近いことを分析

②体位

- 半島農村青年の体位向上に関する一考察「調査月報九一〇」
- 加藤鼎 ●一九三八・一〇
- 農山漁村青年の栄養不足と体位低下の原因についての分析
- 半島青年体位の現勢「朝鮮」九」
- 学務局社会教育課 ●一九三九・八
- 青年団員（一五・二〇歳農村出身者）の体格が日本人学生児童・朝鮮人就学者に比べて全てで低いことを示す統計
- 学齢期ニ於ケル朝鮮児童ノ体位ニ関スル研究 ●裴永基
- 第1編 学童ト非学童トノ体格ノ比較
- 「朝鮮医学会雑誌 元一〇」 ●一九三九・一〇

第2編 地域別体格ノ比較「同三二一八 研究篇

- 一九四二・八

第3編 地域別肺活量ノ比較「同三一二二 研究篇

- 一九四二・二

第4編 地域別握力、背筋力ノ比較「同右

- 都市・平地・山岳地の学童の体格の統計と比較考察
- 朝鮮人体ノ質量比例（重心）ニ関スル研究
- 「朝鮮医学会雑誌三二一〇 研究篇」 ●朴容海 ●一九四二・一〇
- 重心と年齢・発育・栄養の相関関係についての統計と分析

③疾病

- 慶尚南道鎮海郡普通学校一部朝鮮人学童ニ於ケル検血
- 検便並ニ蛔虫駆除成績ニ就テ「京城医学専門学校紀要二〇一五」
- 未藤秀雄 ●京城医学専門学校 ●一九四〇・五
- 児童の多数が寄生虫を保有し、貧血・虚弱で栄養不良であることを分析
- 朝鮮に於ける結核死亡に就て「滿鮮之医学三三」
- 須川豊・原藤周衛 ●滿鮮之医学社 ●一九四〇・七
- 朝鮮の統計の不備と結核の実際を分析
- 黄海道内諸地方に於ける「ツベルクリン」反応陽性率
- 「滿鮮之医学三三五」 ●武藤美・津村初男 ●一九四〇・一〇
- 朝鮮人の結核罹患率の高さを示す史料
- 生活様式及び保健上より見た一農村の実況
- 「調査月報三二一」 ●方烈烈 ●一九四二・一
- 忠清南道唐津郡松獄面梧谷里農家六一戸の調査報告
- 朝鮮に於ける青少年の結核
- 第一報 男子中学校生徒の感染及び罹患状態
- 「朝鮮医学会雑誌 臨牀篇二五」 ●加藤隆 ●一九四三・一〇
- 結核の罹患率と栄養状態の関係を分析

第三巻 * 四八八頁

V 人口移動・労働力移動

- 農村労働力調整に関する一課題「朝鮮労働二」
- 中谷忠治 ●朝鮮労働協会 ●一九四二・二
- 労働力喪失が朝鮮農業に及ぼす影響を分析
- 昭和十七年春期農繁期労働調整に關して
- 「朝鮮労働二」 ●石井辰美 ●一九四二・四
- 労働力不足下の全朝鮮の春期農繁期の労働調整を示す史料
- 昭和十七年送出満州開拓農民残存耕地及財産負債
- 「調査月報三二一六」 ●一九四二・六
- 「同三二一七」 ●一九四二・七 ●農林局
- 昭和十七年の各道の満州移民統計史料
- 農家の労働状況に関する一調査「朝鮮農会報一八一」
- 朝鮮農会調査課 ●一九四三・二
- 農業における女子労働力の比重の高さを示す史料
- 農業労働力に関する若干の考察「朝鮮労働四」
- 岩田龍雄 ●一九四四・三
- 戦時下農業労働力不足の原因についての分析
- 農村人口移動調査報告「調査月報五一〇」
- 朝鮮総督府官房調査課 ●一九四四・二二
- 六箇部落「京畿道・全羅北道・慶尚北道・南道・黄海道・平安北道・咸鏡南道」の人口流出・移動の分析

VI 統治者の記録に見る戦時下民衆の実情

1 秘「經濟治安日報（週報）」「警務局經濟警察課（抜粋）

- ①緊急食糧対策実施状況 ●一九四二
- 緊急食糧対策実施ノ反響「慶尚南道」〈五〇輯〉
- 緊急食糧対策実施状況「慶尚南道・平安北道」〈五一輯〉
- 緊急食糧対策関係「黄海道・慶尚南道・全羅北道」〈五二輯〉
- 農村点描「京畿道」〈同右〉
- 食糧増産対策ノ影響「黄海道」〈同右〉
- 緊急食糧対策関係「全羅北道・慶尚北道・忠清北道」〈五四輯〉
- 緊急食糧対策関係「忠清北道・南道・慶尚北道・全羅北道」〈五五輯〉
- 「全五輯」
- 緊急食糧対策関係「咸鏡南道・全羅北道」〈五六輯〉
- 緊急食糧対策関係「慶尚南道・北道・江原道」〈五七輯〉
- 緊急食糧対策関係「慶尚南道・北道・平安北道・忠清南道・全羅北道」〈五八輯〉
- ②生産・配給の状況 ●一九四二・四二
- 豆腐業者ノ動向「平安南道・慶尚南道」〈二輯〉
- 燈油不足ト其ノ対策「平安北道」〈二四輯〉
- 薪ノ供出状況「黄海道」〈二輯〉
- 内地産小麦粉ノ需給状況「全羅南道」〈五四輯〉
- 麦類ノ作況「咸鏡北道」〈六〇輯〉
- 農作状況「同右」
- 馬鈴薯ノ需給状況「慶尚南道」〈六二輯〉
- 水稻植付状況「全羅北道」〈六八輯〉
- 家畜ノ飼料需給状況「咸鏡北道」〈六三輯〉
- 馬鈴薯ノ出廻状況「慶尚南道」〈六五輯〉
- 畜牛ノ価格ト下落「慶尚北道」〈六八輯〉
- 肥料ノ需給状況「京畿道」〈六八輯〉
- ③経済統制違反の事例 ●一九四二・四三
- 農村ニ於ケル金融状況「平安北道」〈二四輯〉
- 初其販時ニ於ケル不正事犯検査「全羅北道」〈二輯〉
- 地主ノ生産奨励金不正交付取締「黄海道」〈三輯〉
- 供出穀物ニ対スル不正行為取締「全羅南道」〈同右〉

生活必需品ノ売惜検査「京畿道」〈同右〉

- 肥料ノ一斉取締「全羅南道」〈五一輯〉
- 隠匿米雜穀ノ一斉検査実施「慶尚北道」〈同右〉
- 生鮮食料品ノ一斉取締実施「慶尚北道」〈同右〉
- 食塩不足ヲ奇貨トセル販賣業者ノ不正行為取締「南道」〈五輯〉
- 不正配給ノ一斉取締実施「慶尚北道」〈六〇輯〉
- 物品ノ在庫数量等一斉取締「慶尚北道」〈六八輯〉
- 蔬菜類生産販売先行者ニ対スル指導取締「全羅北道」〈六九輯〉
- 青果類ノ一斉取締「黄海道」〈同右〉
- 農産物ノ取締「咸鏡南道」〈七三輯〉
- ④行政末端の不正 ●一九四二
- 物資配給ヲ繞ル愛国班長ノ不正行為「京畿道」〈三八輯〉
- 物資配給ヲ繞ル面書記等ノ不正行為取締「黄海道」〈〇輯〉
- 物資配給ヲ繞ル面長ノ専横「慶尚北道」〈二九輯〉
- 物資配給ヲ繞ル愛国班長ノ不正事件検査「江原道」〈五輯〉
- 農民ノ天引貯蓄忌避ヲ利用セル金融組合ノ不正事件「平安南道」〈五四輯〉
- 経済統制関係公務員ノ不正事件検査「京畿道・平安南道」〈六九輯〉

⑥経済統制に対する民衆の動向・言動 ●一九四二・四二

- 童心ヨリ見たル村ノ噂「咸鏡南道」〈二輯〉
- 物資不足ヲ繞ル流言「忠清北道」〈八輯〉
- 農民ノ言動「忠清北道」〈二輯〉
- 朝鮮式農具ノ需給ニ対スル業者ノ言動「忠清北道」〈三輯〉
- 供販初ノ隠匿手段「忠清南道」〈四六輯〉
- 初供出ニ関スル不穩言動「忠清北道」〈五一輯〉
- 経済統制ニ対スル民心ノ動向「慶尚北道」〈六〇輯〉
- 経済統制ニ対スル農民ノ言動「全羅北道」〈同右〉
- 経済統制ニ対スル民心ノ動向「平安南道」〈六一輯〉
- 農耕地潰廃取締「京畿道」〈六八輯〉
- 農民ノ麦綿作等忌避「京畿道」〈七一輯〉
- 畜牛購入資金貸出ニ便乗セル農民ノ資金流用「江原道」〈七三輯〉
- ⑦自然災害による農業への影響 ●一九四二
- 早魃ニ伴フ影響「咸鏡南道」〈五九輯〉
- 早害並水稻移植状況「平安北道」〈六一輯〉
- 早害状況「平安南道」〈六一輯〉
- 早魃ニ対スル小作人ノ動向「慶尚北道」〈六三輯〉
- 早魃ニ因ル紛争発生「平安南道」〈同右〉
- 早魃ノ労働需給ニ及ボシタル影響「全羅南道・慶尚北道」〈六八輯〉

⑧経済統制に伴う離村・移動 ●一九四二・四二

- 小作農ノ転業状況「平安北道」〈四輯〉
- 離農者ノ増加「黄海道」〈五〇輯〉
- 食糧不足ニ伴フ部民ノ移動「江原道」〈五二輯〉
- 食糧対策ノ強化ト肥料不足ニ依ル離農状況「江原道」〈五輯〉
- 「離農問題」〈咸鏡南道」〈六〇輯〉
- ⑨自然災害による農業への影響 ●一九四二
- 早魃ニ伴フ影響「咸鏡南道」〈五九輯〉
- 早害並水稻移植状況「平安北道」〈六一輯〉
- 早害状況「平安南道」〈六一輯〉
- 早魃ニ対スル小作人ノ動向「慶尚北道」〈六三輯〉
- 早魃ニ因ル紛争発生「平安南道」〈同右〉
- 早魃ノ労働需給ニ及ボシタル影響「全羅南道・慶尚北道」〈六八輯〉

2 食糧事情を繞る治安状況報告「抜粋」 ●一九四二

- 米穀収穫期ニ直面セル農民ノ動向ニ関スル件 ●慶尚北道警察部長
- 現下食糧事情ト治安対策ニ関スル件 ●平壤地方法院検事正
- 食糧事情ヲ繞ル管内治安状況 ●清津地方法院検事正
- 食糧事情ヲ繞ル管内治安状況ニ関スル件 ●海州地方法院検事正
- 秘昭和十八米穀年度食糧対策実施ニ伴フ部民動向等ニ関スル件 ●慶尚北道警察部長
- 食糧事情ヲ繞ル管内治安概況 ●釜山地方法院検事正
- 食糧事情ヲ繞ル管内治安状況報告 ●光州地方法院検事正
- 付・昭和十八米穀年度ニ於ケル米穀及雜穀供出要綱「全羅南道」
- 食糧事情ヲ繞ル管内治安状況報告 ●光州地方法院検事正

3 極秘「朝鮮警察要報」高等法院検事局「抜粋」 ●一九四四・四五

- 全鮮経済事件年表 昭和十八年「一号」
- 国民学校児童の食糧不足に基因する犯罪「五号」
- 新義州検事正報告
- 平壤地方に於ける金融部面を通じて見たる経済治安概況「六号」
- 平壤検事正報告
- 全鮮閣価格等調査表「同右」
- 京畿道内自由労働者の間賃金状況珍録「九号」
- 京城検事正報告
- 新興所得者層の生活実態「一〇号」
- 糧穀供出に絡む愛国班長等の与党暴行「二一号」
- 瑞興検事報告
- 昭和十九年に於ける半島思想情勢「二三号」

第四巻 * 六〇〇頁

- 「昭和十四年旱害誌」 ●朝鮮総督府司政局社会課 ●一九四三・一〇
- 朝鮮植民地末期の農業生産に最も大きな打撃を与えた自然災害の記録。この旱害により日本全体の米不足が始まった。
- 解説Ⅱ「植民地支配末期の朝鮮 樋口雄一